

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 音楽科指導案

【自己課題】 鑑賞において、曲のよさや表現の違いを感じ取り、言葉で表現できる生徒の育成			
1.実施日	11月9日(金)	2. 授業者 学 級	教諭 村上 郁子 2年2組 男16名、女14名 計30名
3. 教科名	音 楽	4. 題材名	フーガの特徴をとらえ、パイプオルガンの響きを味わおう ～鑑賞「フーガ ト短調」～
5. 題材の 指導目標	「フーガ ト短調」の音楽を形づくっている音色、旋律、テクスチュア、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、要素や構造と曲想との関わりを理解して聴き、自分なりに解釈したり価値を考えたりして、「フーガ ト短調」のよさや美しさを味わう。		
6. 題材の 評価規準	<p>【音楽への関心・意欲・態度】 「小フーガ ト短調」の音色や主題のあらわれ方・他の旋律との重なりに関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>【鑑賞の能力】 (1) 「小フーガ ト短調」の音色、旋律、テクスチュア、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。 (2) 知覚・感受しながら、「フーガ ト短調」の音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解し、根拠をもって批評し、フーガの良さや美しさを味わっている。</p>		
7. 題材の 指導計画	<p>第1時：(1) 「フーガ ト短調」の前半部分は、主題が高音部から次第に低音部に移る(本時) ことを聴き取り、「フーガの形式」を理解する。 (2) 後半部分の主題の表れ方・他の旋律とのかかわり・音色による曲想の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すこの曲の特質や雰囲気を感じ取る。</p> <p>第2時：バッハの生涯や時代背景を知り、「フーガ ト短調」の音楽の特徴や魅力を自分なりに価値判断して、批評文に書き表す。</p>		
8. 本時の 指導目標	<p>【音楽への関心・意欲・態度】 「フーガ ト短調」の音色や主題の表れ方・他の旋律との重なりと、曲想とのかかわりに関心を持ち、それらの働きが生み出すフーガの特質や曲の雰囲気を主体的に感じ取ろうとしている。</p> <p>【鑑賞の能力】 パイプオルガンの音色や主題のあらわれ方・他の旋律との重なりによる曲想の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すこの曲の特質や雰囲気を感じ取っている。</p>		
9.本時と 【自己課題】 との関わり	鑑賞において、自分が感じ取ったことや聴き取ったことを言葉で表現し、根拠を明確にししながら、音楽のよさや美しさを発表できる生徒を育成する。		

音楽科学習指導案

日 時 平成24年11月9日(金)校時
 学 級 2年2組(男16名 女14名)
 授業者 教諭 村上 郁子

- 1 題材名 フーガの特徴をとらえ、パイプオルガンの響きを味わおう
 ～ 鑑賞「フーガ ト短調」 ～
- 2 本時の目標 主題のあらわれ方や、主題と他の旋律との重なりと曲想とのかかわりが生み出す特質や雰囲気を感じ取っている。
- 3 本時の展開

段階	学 習 活 動	指導上の留意点	評価の観点
導入 7分	1、「フーガ ト短調」の前半部分を聴いて、感じ取ったことを発表する。 【音色】 楽器はパイプオルガンであることを聴き取る。	1、自由に発言できる雰囲気を作る。 ・パイプオルガンについては次時にDVDで説明する。	
展 開 35分	2、 【旋律】 前半部分を聴いて、同じような旋律が繰り返されていることに気づく。	2、主題を確認する。	
	同じような旋律を繰り返すことによって、音楽にどのようなよさや美しさがあるか、聴き取ろう。		
	3、 【フーガの形式】 前半部分では、主題が第1声部～第4声部まで、追いかけるように繰り返されていることを聴き取る。	3、前半部分は、主題が追いかけるように、高声部から低声部に向かって、順に移っていることを聴き取らせ、フーガの形式であることを説明する。	4、 【関心・意欲・態度】 主題のあらわれ方や音色・旋律の変化と曲想とのかかわりを感じ取ろうとしている。
	4、 【旋律の重なりと曲想】 後半部分は、主題のあらわれ方や旋律の重なり、音色の変化によって、前半と雰囲気が異なることを感じ取る。	4、後半部分の曲想の変化を感じ取らせる。 (1) 主題が4つの声部の中で不規則に表れる。 (2) 主題と他の旋律との重なりにより、曲に厚みまたは深みが増してくる。 (3) パイプオルガンの音色が強くなるにつれて、迫力が増してくる。 (4) 最後は明るい響きで終わる。	4、 【鑑賞の能力】 主題のあらわれ方や他の旋律との重なり、音色の変化によって、後半部では迫力(厚み・深み)が増していることを感じ取る。
まとめ 8分	5、本時のまとめ ・プリントにまとめを書く。	5、学習課題に対してのまとめを生徒の言葉を生かしながら行う。	
	6、次時の確認	6、次時の学習内容を確認する。	

鑑賞「フーガ ト短調」 J. S. Bach 作曲

2年 組 番 氏名

学習日：平成 24 年 11 月 日 () 校時

1、「フーガ ト短調」の前半部分を聴いて、①どのような感じの音楽でしたか、②それは音楽のどんな所からですか。左の欄、右の欄のどちらから先に書いてもかまいません。

①どのような感じの音楽でしたか	②それは音楽のどんな所からですか	
私が感じ取ったこと	私が感じ取ったこと	友達が感じ取ったこと
	【音色（楽器の音色、全体の響き）】	
	【旋律（音のつながり、動き等）】	
友達が感じ取ったこと	【テクスチャ（音や旋律の重なり方等）】	

2、「フーガ ト短調」の後半部分を聴いて、①どのような感じの音楽でしたか ②それは音楽のどんな所からですか。前半部分との違いは何かを意識して書きましょう。

①どのような感じの音楽でしたか	②それは音楽のどんな所からですか	
私が感じ取ったこと	私が感じ取ったこと	友達が感じ取ったこと
	【音色（楽器の音色、全体の響き）】	
	【旋律（音のつながり、動き等）】	
友達が感じ取ったこと	【テクスチャ（音や旋律の重なり方等）】	

3、「同じような旋律（_____）」を繰り返す_____の形式によって、音楽にどのようなよさや美しさが生まれるでしょうか。繰り返される旋律の重なりによる曲の雰囲気の説明しながら、「フーガ ト短調」のよさや美しさについて書きましょう。